## 社会資本総合整備計画 事後評価書

1245			
計画の名称	富士市における事前復興まちづくりの推進(防災・安全)		
計画の期間	令和 0 6 年度 ~ 令和 0 6 年度 (1年間)	重点配分対象の該当	0
交付対象	富士市		
計画の目標	本市では、平成25年に公表された「静岡県第4次地震被害想定」によると、最大死者数が約140人、特に津波による死者が90人に達すると想定されている。		
	被災後の復興を早期に実現させるとともに、被災後も住み続けたいと思えるまちづくりを実現するため、「事前復興まちづくり計画検討のためのガイドライン(国土交通省 令和5年7月)」を基に事前復	興まちづくり計画を策定し	ノ、復興事前準
	備の更なる推進を図る。		
全体事業費	(百万円) 合計(A+B+C+D) 7 A 7 B 0 C 0 D 0 効果促進事業費の割合 C /	( A + B + C + D )	0 %

定量的指標の現況値及び目標値		計画の成果目標(定量的指標)						
定量的指標の定義及び算定式   当初現況値 中間目標値 最終目 (R6当初) (R6末)   「R6当初) (R6末)   「R6当初) (R6末)   「R6ま)   「R6当初) (R6末)   「R6当初) (R6末)   「R6当初) (R6末)   「R6事前復興まちづくり計画に基づく復興まちづくり訓練を実施した地区の増加   「R6興まちづくり計画に基づく復興まちづくり訓練の実施率   「19% % 23%   「19% (R6末)   「19% (R6素)   「19% (R6素)   「19% (R6	番号		5	定量的指標の現況値及び目標値				
1 事前復興まちづくり計画に基づく復興まちづくり訓練を実施した地区の増加   事前復興まちづくり計画に基づく復興まちづくり訓練の実施率 19% % 23%		に には、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これで	当初現況値	中間目標値	最終目標値			
事前復興まちづくり計画に基づく復興まちづくり訓練の実施率 19% % 23%			(R6当初)		(R6末)			
	1	事前復興まちづくり計画に基づく復興まちづくり訓練を実施した地区の増加						
復興まちづくり訓練を実施した地区数 / 市内全 2 6 地区		事前復興まちづくり計画に基づく復興まちづくり訓練の実施率	19%	%	23%			
		復興まちづくり訓練を実施した地区数 / 市内全 2 6 地区						
			_					
					_			
			1		1			
			1					
備考等 個別施設計画を含む - 国土強靱化を含む 〇 定住自立圏を含む - 連携中枢都市圏を含む - 流域水循環計画を含む - 地域再生計画		備考等 個別施設計画を含む - 国土強靱化を含む ○ 定住自立圏を含む -	連携中枢都市圏を含む -	流域水循環計画を含む -	地域再生計画を含む -			

案件番号: 0000692832

基幹事業(大)		事業	地域	交付	直接		1番 Dil 4	毎回っ	要素となる事業名	事業内容	市区町村名/			間(年度)		費用	個別施設計画
エー・テス・(ハ)	番号	種別	種別	対象	間接	事業者	種別 1	性別 2	(事業箇所)	(延長・面積等)	港湾・地区名	R06 R	07 RC	08 R09 R10	(百万円)	便益比	策定状況
		一体的に	実施する	ことによ	り期待	される効果				•							•
		備考															
<b>方街地整備事業</b>		都市防災	一般	富士市	直接	富士市	-	-	事前復興まちづくり計画	事前復興まちづくり計画の策	富士市				7		-
	A13-001								策定支援	定 N=1式							
			1		1	1	1				I		- 1				
											小計				7		
											] 3 #1						
											合計				7		
															<i>'</i>		
			1	·	I	1			T		Т						
										_							
													•	•			•
			1	1	1	1	1	I	I.	I	1				1		1
				<u> </u>		<u> </u>											
											T						

1 案件番号: 0000692832

	事後	評価	
事後評価の実施体制、実施時期			
事後評価の実施体制		事後評価の実施時期	
学識経験者の意見を求めるとともに、 部課で構成する評価委員会により事後	富士市事前都市復興計画策定検討委員会の関係 評価を実施した。	令和7年10月	J
		公表の方法	
		富士市ウェブサイトに掲載	•
事業効果の発現状況			
	事前復興まちづくり計画に基づく「復興まちてめるための準備を行うとともに、復興まちづく、事前復興に対する意識の向上に繋がった。	づくり訓練」を実施したことにより くりに対する理解を深め、市民・事	)、発災後の復興まちづくりを迅速かつ着実に進 事業者等が共有すべき内容を事前に把握するなど
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況			
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況(必要に応じて記述)			
特記事項(今後の方針等)			
今後も引き続き、事前復興まちづくり すべき内容を把握するとともに、それ 興まちづくりを推進していく。	計画に基づく「復興まちづくり訓練」を実施す ぞれの立場での意識向上に努めることにより、	「ることにより、平常時から復興ま 発災後の復興まちづくりを迅速か	ちづくりを考え、市民・事業者・行政等が共有 つ者実に進めることが可能となるよう、事前復

案件番号: 0000692832

目	標値の達						
来旦	』指標(略称)						
留写	目標値 /	実績値	目標値と実績値に差が出た要因				
1	最 終 目標値	23%					
	最 終 実績値	23%					

1